11月4日は世界地域デー



11月14日は国際連合(国連)が指定した「世界糖尿病デー」です。毎年、世界各国、全国各地の建造物が糖尿病啓発のシンボルカラーであるブルーにライトアップされます。

糖尿病を見逃していませんか?!

あなたには、以下の項目がいくつあてはまりますか?

□ 血糖が高いといわれたことがある □ 外食が多い

□ 肥満気味である ■ 野菜をあまり食べない

□ 高血圧といわれて、薬をのんでいる □ あまり運動をしない

□ 糖尿病の親、兄弟・姉妹がいる □ 車に乗る機会が多い

□ 40歳以上である □ 妊娠時に尿から糖がでたといわれた

血糖が高いといわれたことがある方、またはその他の項目がいくつかあてはまる方は、糖尿病の可能性が高いので、早急に検査を受け、合併症をおこさないように、適切な治療を受けましょう。

日本では、糖尿病の疑いが強い人は約950万人いるとされていますが、そのうち、ほとんど治療を受けたことがない人が約4割もいる状態です。(厚生労働省HPより)

糖尿病を放置すると、失明(糖尿病はその原因の第二位)や腎不全(糖尿病は透析導入原因の第一位)、下肢切断、脳卒中、心筋梗塞などをおこす可能性が高くなります。何かしら症状が出てから治療しても、すでに手遅れのことがあります。

日本医師会 日本歯科医師会 日本糖尿病学会

日本糖尿病協会

http://www.med.or.jp/ http://www.jda.or.jp/ http://www.jds.or.jp/ http://www.nittokyo.or.jp/

日本糖尿病対策推進会議(日本医師会·日本歯科医師会·日本糖尿病学会·日本糖尿病協会)

※糖尿病対策推進会議(当時)が平成17年に作成したリーフレットより一部改変

広島県医師会糖尿病対策推進会議